

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年3月27日月曜日 13:11
宛先: [REDACTED]さま
CC: 厚味 広樹さま; 梅田 明さま; 加治屋 尚也さま
件名: 【名古屋城】市民アンケート説明資料の修正

下記のアドレスにアクセスしてファイルをダウンロードしてください。

<https://jsb21vpsgw01.city.nagoya.lg.jp/public/pBX4wAbGaoaAY9sBzLiH-G8heoRDz-oc2-QFveyBX0VL>

ダウンロード期限: 2023/04/02

安井建築設計 [REDACTED]さま

お世話になっております。
名古屋城総合事務所の坂田です。

本日、午前中に説明資料のについて所長レクを行い、修正指示があったもののうち、こちらで触れない部分の修正をお願いします。

具体的には観覧ルートの平面図からスロープを削除していただきたいです。

PowerPoint の画像データを差し替えの上、返送してください。

以上、よろしく申し上げます。

坂田 慶介

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2023年3月28日火曜日 1:29
宛先: 坂田 慶介 名古屋城; 梅田 明; 名古屋城 加治屋
CC: [REDACTED]; [REDACTED]
件名: 名古屋城市民アンケート説明資料
添付ファイル: 説明資料230325_無害化済.pdf

添付ファイルが無害化されました

無害化前のファイルが必要な場合は仮想デスクトップにログインしてウェブメールを確認してください

名古屋城総合事務所 梅田様、加治屋様、坂田様

お世話になります。

説明資料の修正 PDF を送ります。

後ほど、PPT データを送ります。

1 点、心配な点あります。

17 ページとなると、送付用に印刷するのに面倒なこととなります。

16 ページ、20 ページというように 4 ページとしたいです。

1 ページ減らすか、3 ページ増やすかする必要があります。

検討よろしくお願ひします。

--

(株)安井建築設計事務所 [REDACTED]
TEL:052-961-1861 FAX:052-951-1966
携帯: [REDACTED]
MAIL: [REDACTED]

「名古屋城バリアフリーに関する説明資料」

【5000人アンケート用】



【数百年後の名古屋城本丸の姿】

目次

1. 趣旨
2. 名古屋城天守木造復元の概要
 - ・ ガラス乾板写真の往時の姿と将来の完成予想図
 - ・ 残された豊富な史資料
 - ・ 名古屋城天守の歩みと木造復元の進捗
 - ・ 現天守閣と復元天守の違い
 - ・ 復元天守の階段
3. 昇降技術の概要
 - ・ 昇降技術に関する公募の概要
 - ・ 最優秀者の技術紹介
4. 木造天守でのバリアフリー対応
 - ・ 内苑（地上）から大天守地階まで
5. 木造天守へ設置した場合の観覧計画
 - ・ 大天守1階までの場合
 - ・ 大天守5階までの想定
6. 名古屋城内のバリアフリーの現状

1. 趣旨

名古屋城天守は、1612年に完成し1930年（昭和5年）に城郭建築として旧国宝第1号に指定されましたが、1945年（昭和20年）に戦災により焼失しました。その後、1959年に現在の鉄骨鉄筋コンクリート造で再建されましたが、半世紀以上が経過し、コンクリートの劣化や設備の老朽化、耐震性の確保等様々な問題が顕在化しています。

天守を木造により復元する名古屋城天守閣整備事業は、このような現天守閣の課題を解決するだけでなく、先人が残してくれた豊富な史資料を基に往時の姿に復元できることから、再度「国宝」になることを目指し、名古屋市民の誇りと言える名古屋城天守を実現していきたいと考えております。

その一方で、バリアフリーへの対応をどのように行っていくかは大きな課題であることから、2018年(平成30年)に本市が公表した「木造天守閣の昇降に関する付加設備の方針」に基づき検討を進めてまいりました。昨年度(令和4年度)「名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募」を実施し、木造の柱・梁に影響を与えない、かつ、取り外し可能な技術を国際的に募集し最優秀者を決定したところです。

今回のアンケートは選定された最優秀者の昇降技術の詳細と木造天守に設置された場合にどのようなになるのか等の情報をお知らせし、みなさまのご意見をお伺いするものです。

趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

2. 名古屋城天守木造復元の概要

- ガラス乾板写真の往時の姿と将来の完成予想図



(ガラス乾板写真)

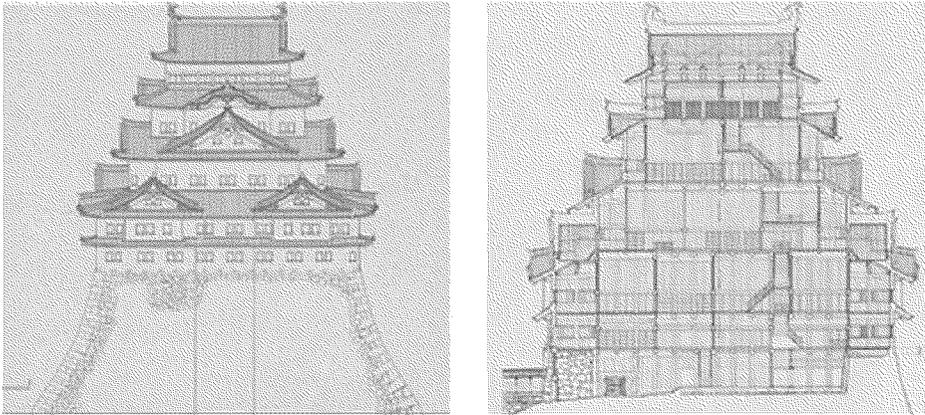
300年以上存続し旧国宝第1号
に指定された名古屋城天守の姿



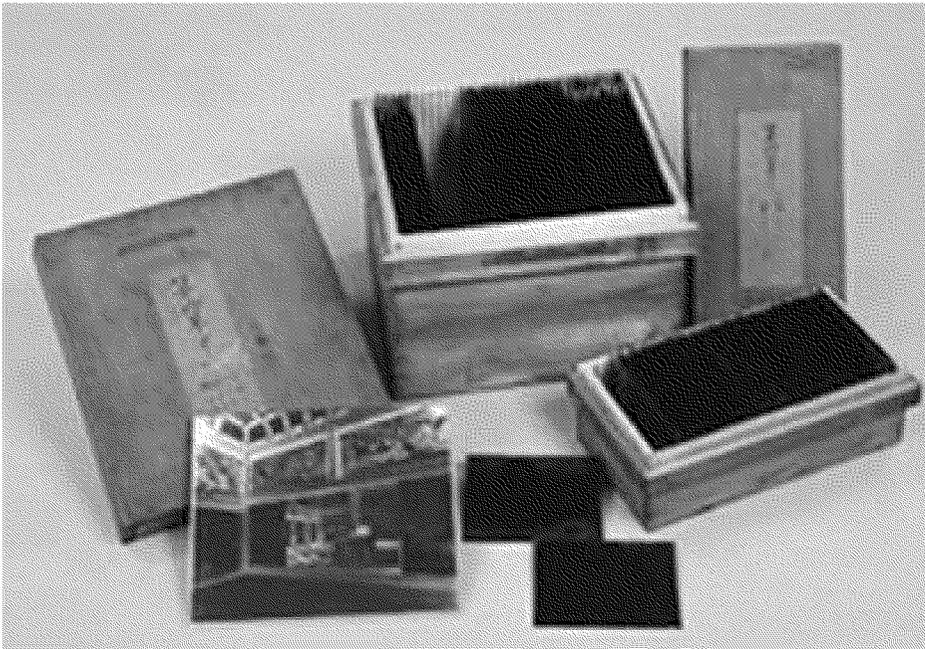
(竹中工務店作成完成予想図)

豊富な史資料と最新の技術により
木造復元する名古屋城天守の姿

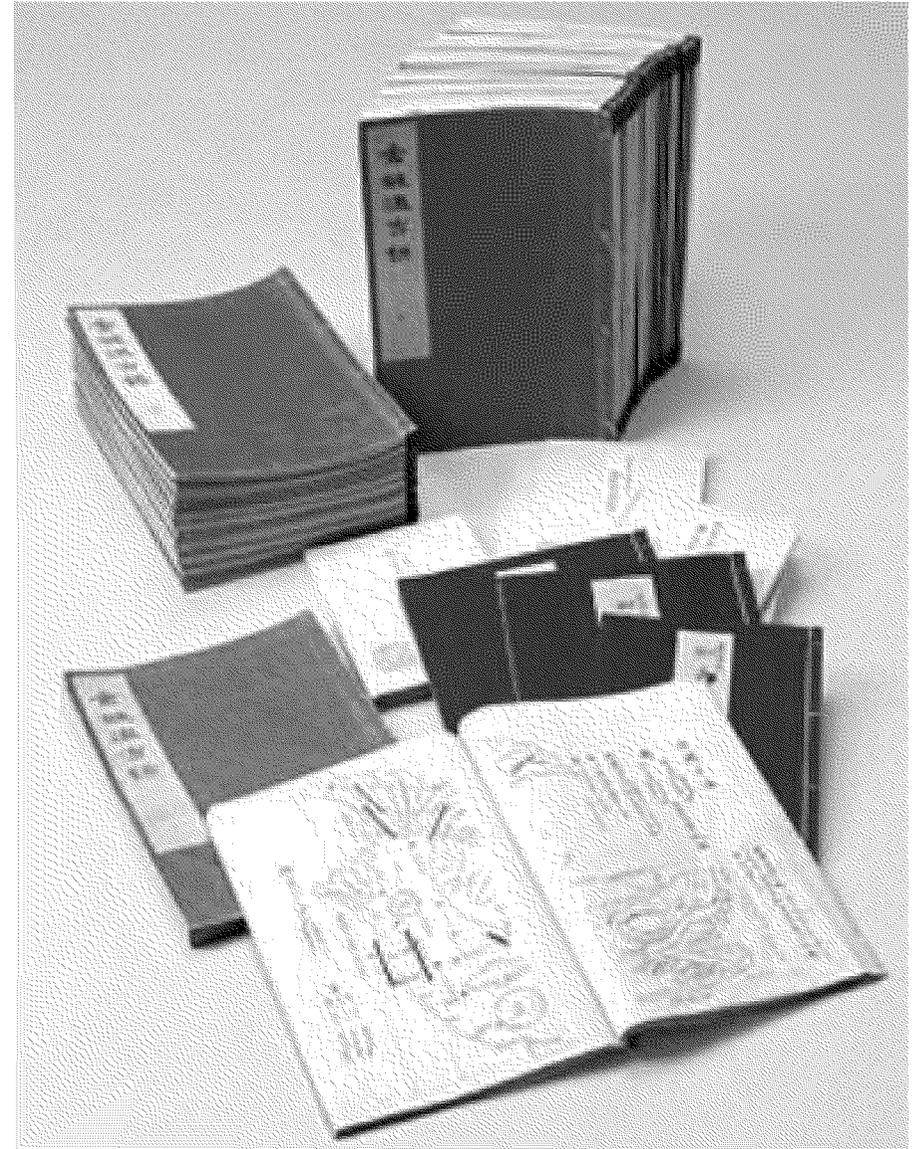
• 残された豊富な史資料



昭和実測図



ガラス乾板写真



金城温古録

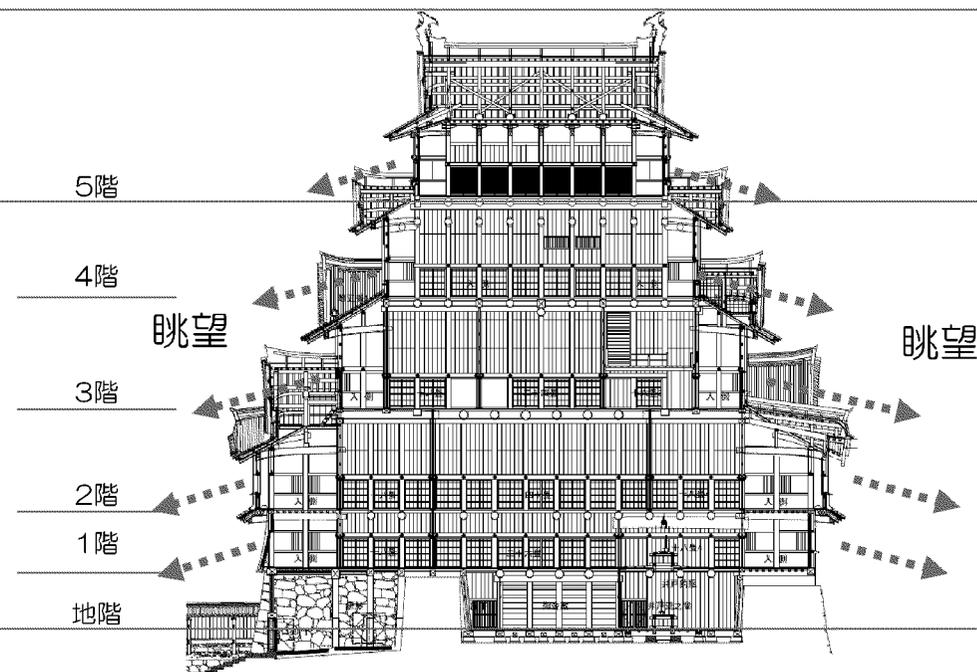
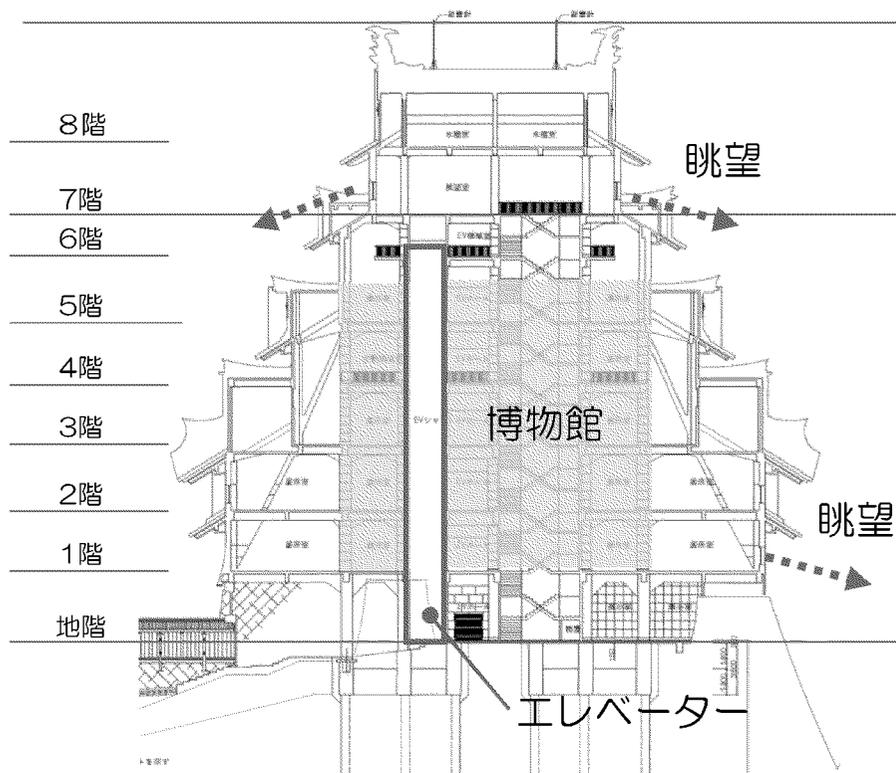
・名古屋城天守の歩みと木造復元事業の進捗

時 期		内 容
慶長15年	1610年	徳川家康の命により築城に着手
慶長17年	1612年	天守が完成
明治 5年	1872年	陸軍省の所管となる
明治26年	1893年	宮内省に移管され名古屋離宮となる
昭和 5年	1930年	宮内省から名古屋市に名古屋城を下賜 天守等が城郭として国宝第1号に指定（旧国宝）
昭和 7年	1932年	名古屋城の実測調査開始（昭和27年に完成）
昭和20年	1945年	第二次大戦中の空襲により焼失
昭和34年	1959年	鉄筋コンクリート造天守閣再建
平成21年	2009年	本丸御殿復元に着手
平成27年	2015年	名古屋城天守閣整備事業公募型プロポーザル実施
平成29年	2017年	名古屋城天守閣整備事業着手
平成30年	2018年	本丸御殿が完成 現天守閣が耐震性能不足にて入場禁止
令和4年	2022年	名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募実施

・ 現天守閣と復元天守の違い

現天守閣
(鉄骨鉄筋コンクリート造)

復元天守
(木造)



- ・ 内部は博物館
- ・ 眺望は1階北側、東側と7階から
- ・ 地階から5階までエレベーター設置

- ・ 往時の姿を復元した内部空間
- ・ 1～5階のすべての階から眺望

- ・復元天守の階段

地階から5階（最上階）まで階段の段数126段



「名古屋城木造天守閣階段体験館」
に設置されている実物大模型の階段
（木造天守の1階から2階の階段）



焼失した大天守の最上階の階段
（ガラス乾板写真）

3. 昇降技術の概要

・昇降技術に関する公募の概要

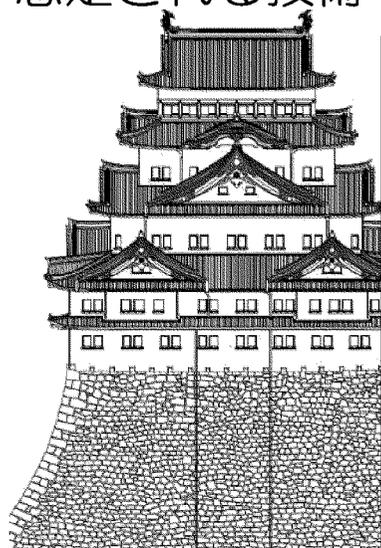
背景

- ・名古屋城現天守閣は1959年再建以来老朽化など課題が顕在化
- ・「名古屋城天守閣復元事業」で史実に忠実な復元により名古屋城の本質的価値の理解促進、観光面の魅力向上が可能
- ・障害のある人もない人も共に文化財を楽しめるバリアフリーが重要

目的

- ・史実に忠実に復元する木造天守に誰もが昇降できるように、昇降技術を世界中から募り実用化する
- ・史実に忠実な復元とバリアフリーの両立を目指し、先進的なバリアフリー技術を名古屋から発信・展開する

想定される技術



5階	技術例： ・大天守の内部を垂直に昇降する技術 ・大天守の階段を直接昇降する技術 ・外部から直接大天守1階以上に入城できる技術 等幅広く技術を募集
4階	
3階	
2階	
1階	
地階	
地上	地上から大天守地階までのバリアフリーは木造天守復元的设计・施工者にて対応予定

3. 昇降技術の概要

・昇降技術に関する公募の概要

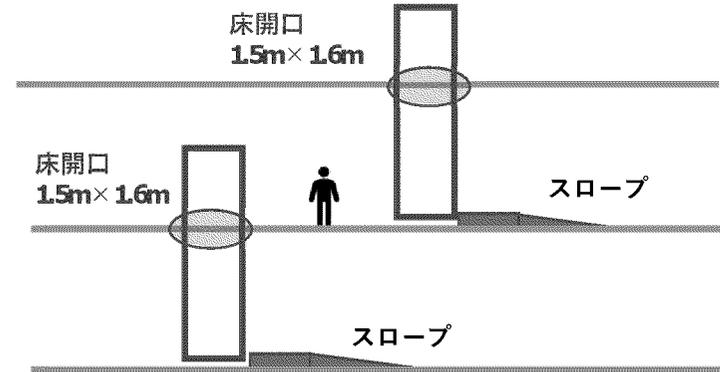
主な要求水準

区 分		主 な 内 容
バリアフリー	最低要求水準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少なくとも大天守1階に昇降ができること
	加点要求水準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用対象者の範囲が広いこと ・ 誰もが簡単に使えること ・ 可能な限り健常者の移動と同じような時間で移動できること ・ 多人数による反復した利用が可能であること ・ 可能な限り健常者の移動経路を妨げず、共存した経路であること ・ 大天守のより上層階まで上げられること ・ 怖い思いをしないで利用できること ・ 他人の助けを借りることなく昇降ができること
史実に忠実	最低要求水準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柱や梁などの主架構を変更しないこと ・ 取り外すことにより、史実に忠実な状態に戻すことができる設置手法とすること
	加点要求水準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可能な限り木造天守の外観や内観をそこなわないこと ・ 木造天守に使用されている木材を保護すること

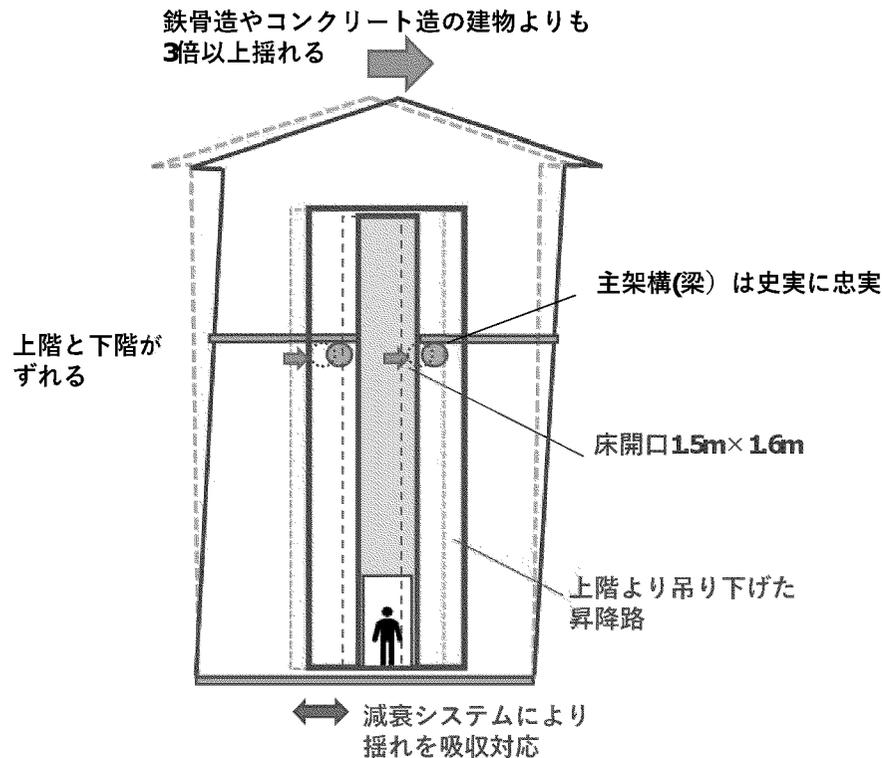
最優秀者の技術紹介

最優秀者
株式会社MHIエアロスペースプロダクション

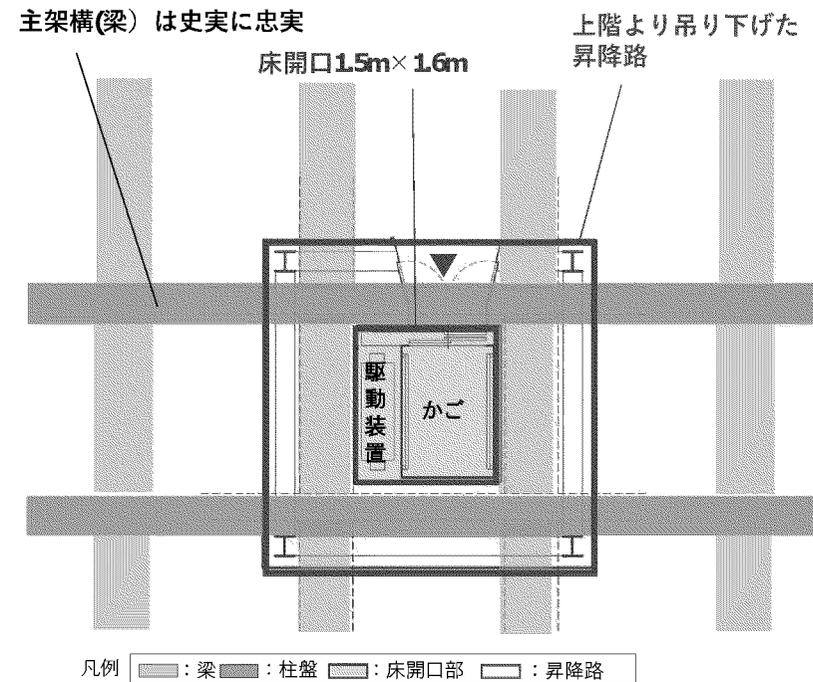
- 1階ずつ昇降する技術
- 復元する木造天守の地震時等に大きく揺れるという課題に対応可能
- 定員4名または車いす利用者1名と介助者1名が搭乗可能
- 木造の柱・梁を取り除かずに設置可能
- 取り外して、床板を取り付けるだけで元の姿に戻すことが可能
- 船舶に使用している技術を応用し、名古屋城天守に設置できるよう開発



1階ずつ昇降する技術の考え



地震による木造建物の変形への対応



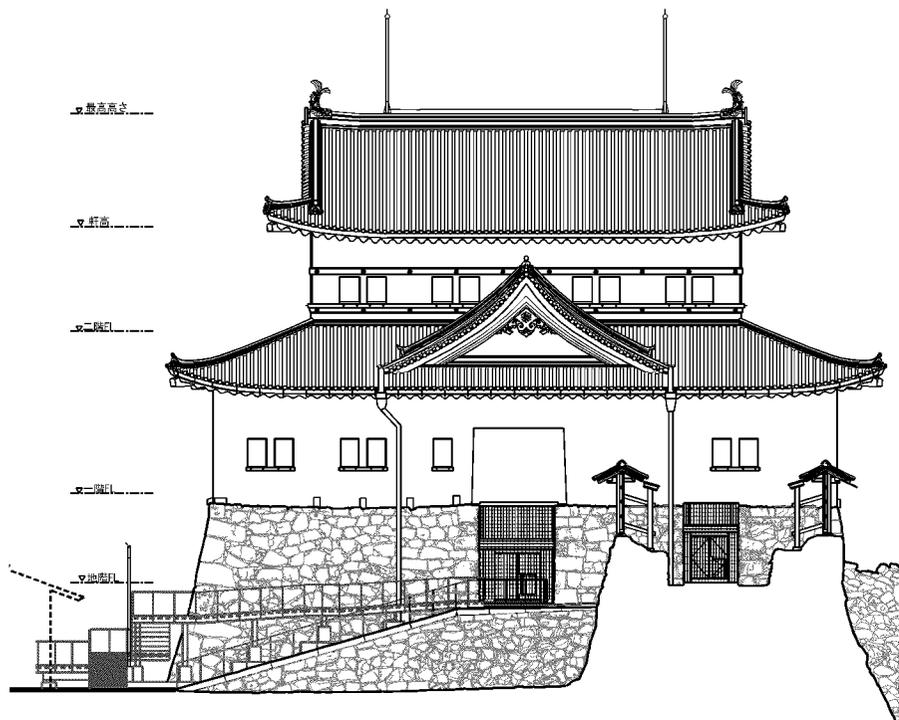
昇降装置の設置案

4. 木造天守でのバリアフリー対応

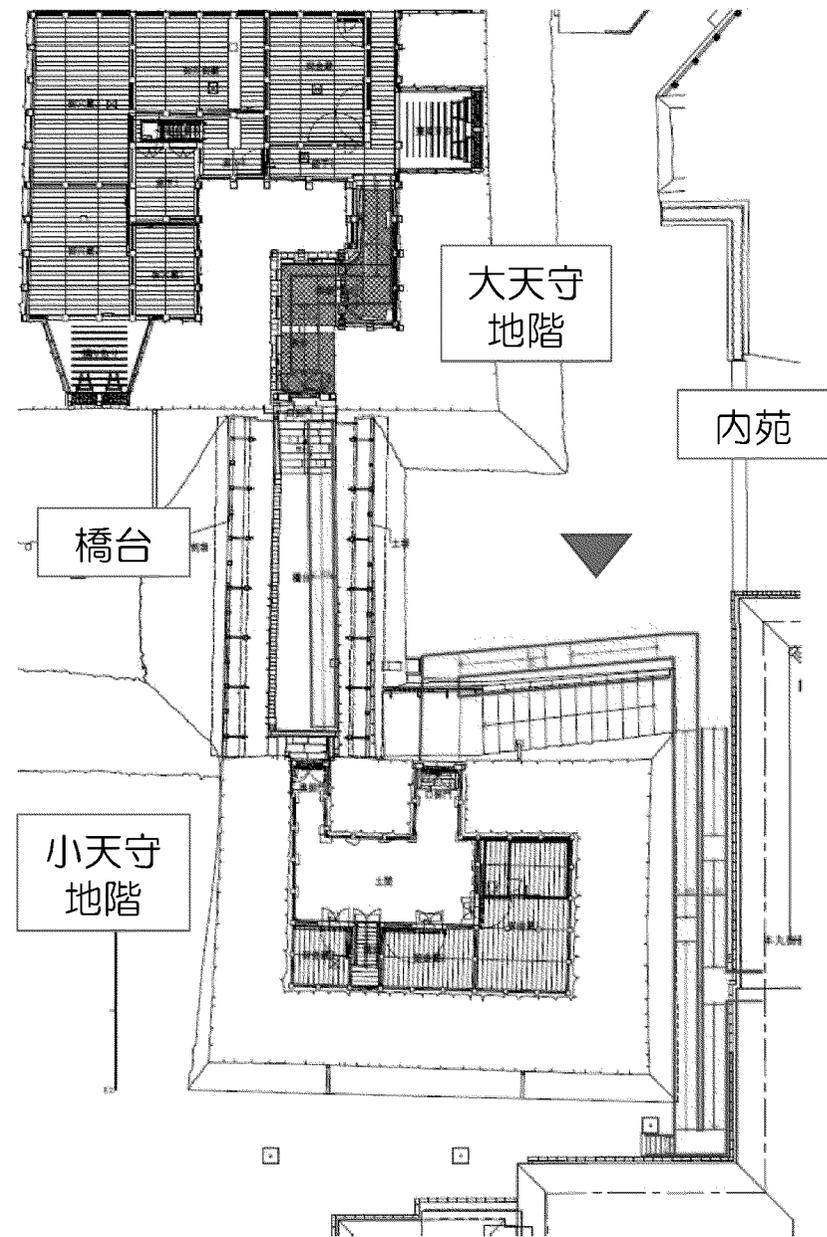
- ・内苑（地上）から大天守地階まで

内苑（地上）より小天守地階を通り、橋台から大天守地階までスロープ設置

（完成公開時の利用のしやすさや、大天守側の景観への影響など、多方面から検討したうえでの案）



小天守を北面より見る（▼より見る）

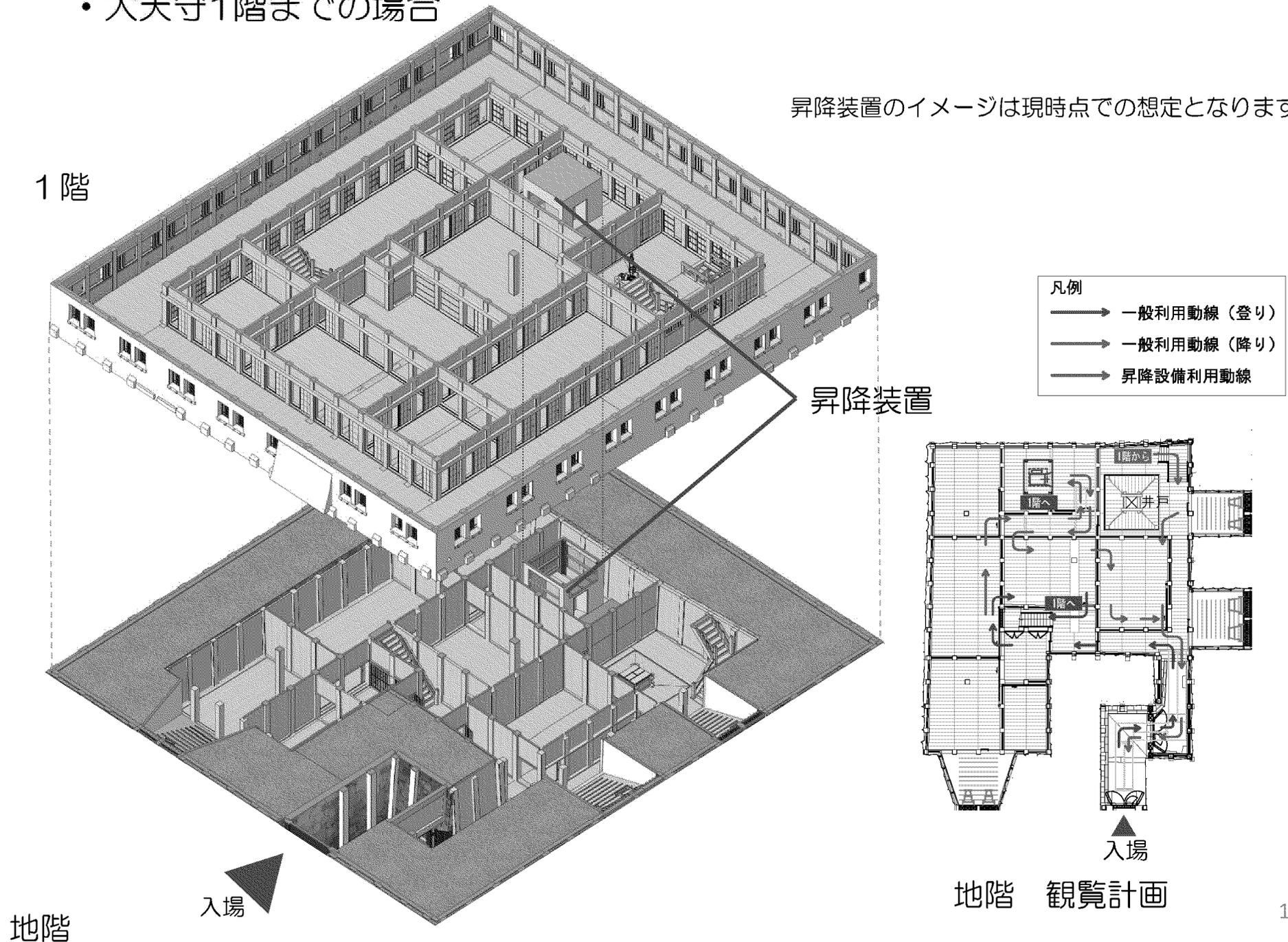


内苑から大天守地階までのスロープ

5. 木造天守へ設置した場合の観覧計画

- ・大天守1階までの場合

昇降装置のイメージは現時点での想定となります。

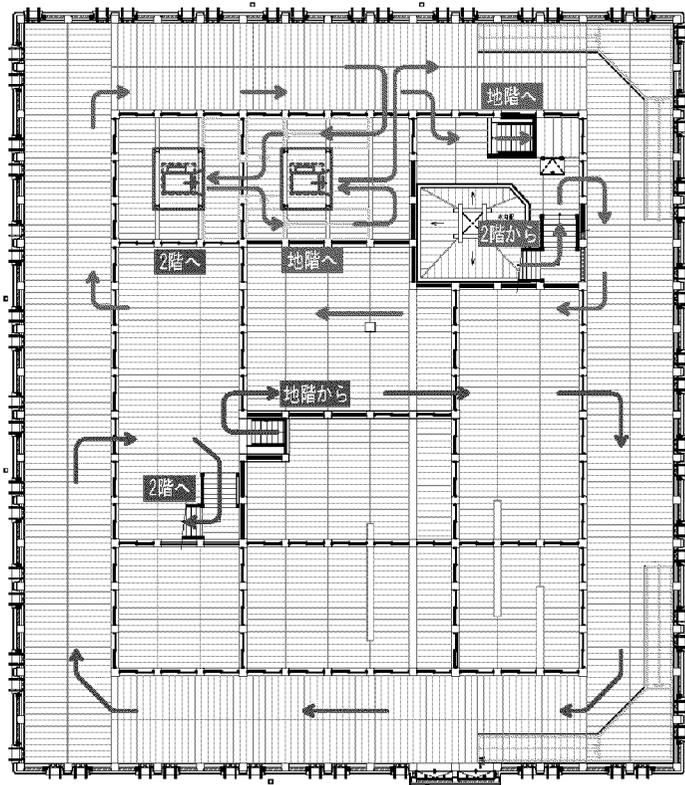


- 大天守5階までの想定

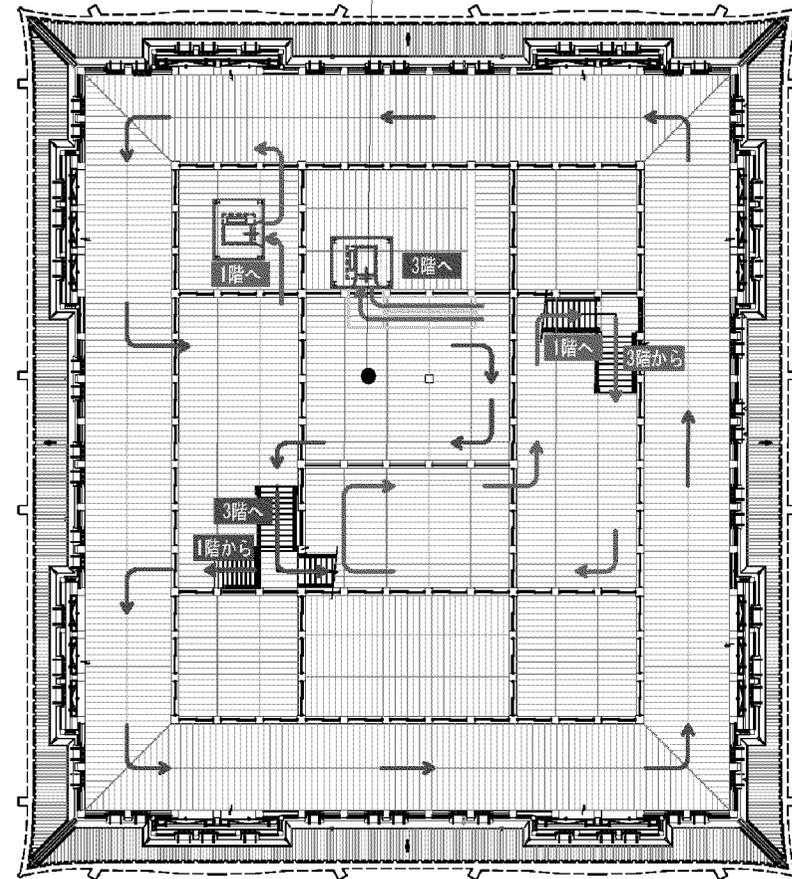
昇降装置のイメージは現時点での想定となります。



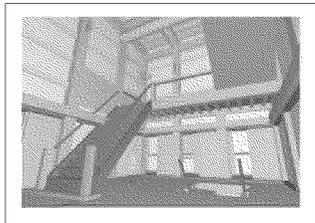
天守最長の松梁



1階 観覧計画

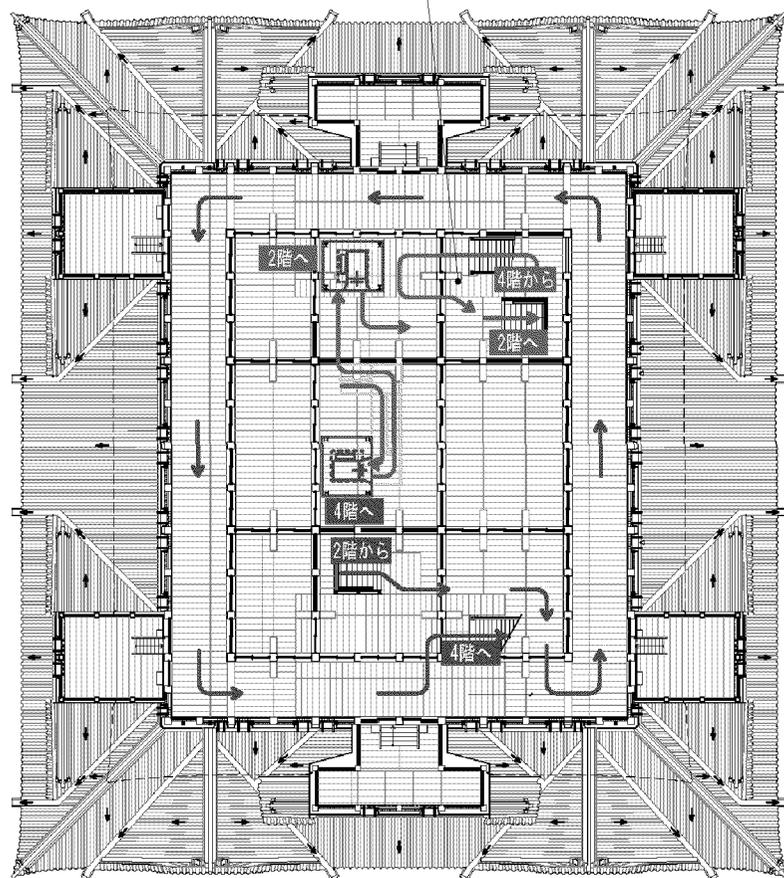


2階 観覧計画

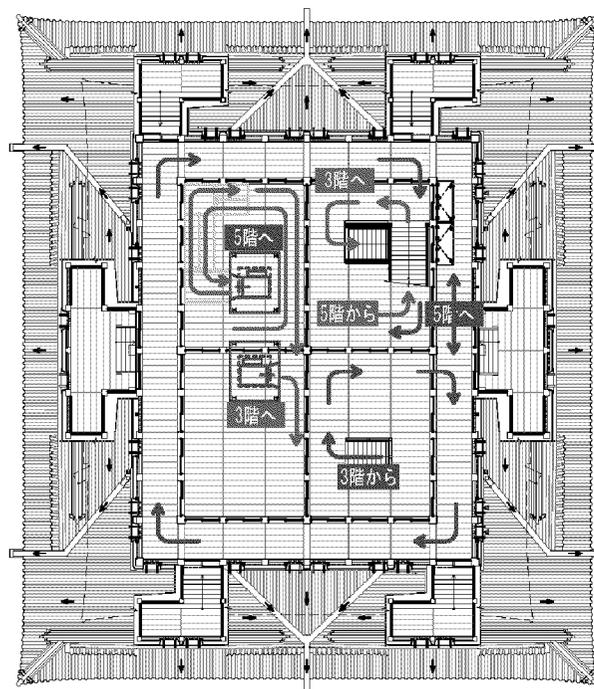


表階段

昇降装置のイメージは現時点での想定となります。



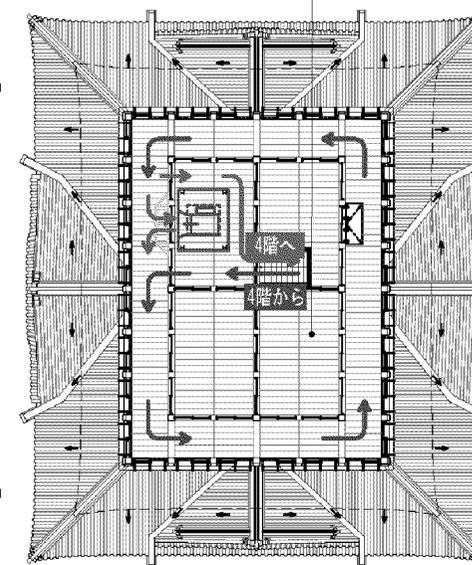
3階 観覧計画



4階 観覧計画



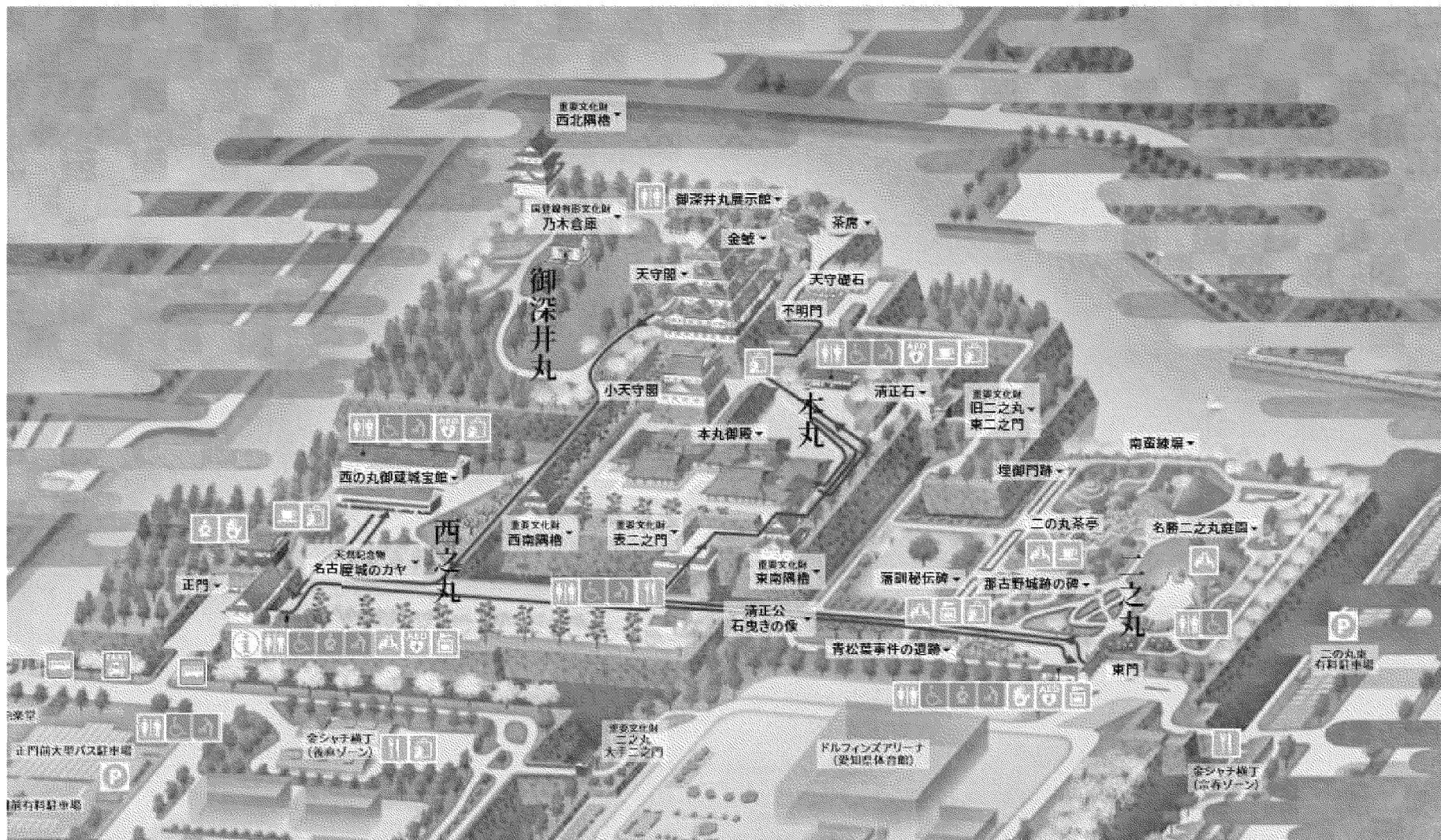
二之間



5階 観覧計画

6. 名古屋城内のバリアフリーの現状

名古屋城内では、バリアフリー対応トイレの設置や本丸御殿にスロープを設置するなどバリアフリーに配慮した計画を進めています。城内のバリアフリーの状況を整理し、バリアフリーのルートやトイレを記したマップを作成しています。



← バリアフリーの観覧ルート



バリアフリー対応トイレ

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年3月28日火曜日 17:50
宛先: [REDACTED]さま
CC: 加治屋 尚也さま
件名: 3月28日時点、市民アンケート資料の送付

下記のアドレスにアクセスしてファイルをダウンロードしてください。

<https://jsb21vpsgw01.city.nagoya.lg.jp/public/xBh4wARGN4aAbvEBCMeHEdcnWxJoMfOtpH1tI8WPWP>

ダウンロード期限: 2023/04/03

安井建築設計 [REDACTED]さま

いつもお世話になっております。
名古屋城総合事務所の坂田です。

今日時点の市民アンケート資料を送付します。パスワードは別途送付されます。
明日以降もレクを行うので随時修正が入る可能性があります。

以上、よろしく申し上げます。

坂田 慶介

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2023年4月5日水曜日 18:40
宛先: 坂田 慶介
CC: 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: Re: 【名古屋城】委任状等の押印
添付ファイル: 角2封筒見本_無害化済.pdf; 長3封筒見本_無害化済.pdf

添付ファイルが無害化されました

無害化前のファイルが必要な場合は仮想デスクトップにログインしてウェブメールを確認してください

坂田さま

お世話になっております。

明日、朝に伺います。よろしく申し上げます。

封筒見本を修正しましたので、添付します。

On 2023/04/05 17:50, 坂田 慶介 wrote:

- > 株式会社都市研究所スペース [REDACTED]さま
- >
- > お世話になっております。
- >
- > 名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。
- >
- > 公印を押した委任状等が用意できました。
- >
- > お手数ですが取りにきてください。明日であればいつでも対応可能です。
- >
- > 来ていただく前にお電話いただけると確実です。
- >
- > 以上、よろしく願い致します。
- >
- > --
- >
- > 坂田 慶介
- >
- > 名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係
- >

ご注意！

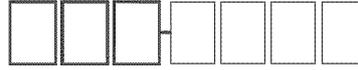
写真、ペタなど、塗りの面積が広いデザインは、貼り合わせ部分にムラが生じる場合がございます。
※ムラや他の部分との差異が懸念される場合でも、そのまま進行させていただきますので予めご了承ください。

角 2 封筒テンプレート
(240mm × 332mm)

郵便番号を印刷したい場合は、
こちらを水色の枠内に移動しご利用ください

この部分には印刷できません

印刷不可領域



印刷不可領域

印刷不可領域

**名古屋城天守のバリアフリーに関するアンケート
調査票及び説明資料等 在中**

【お問合せ】

名古屋市 観光文化交流局 名古屋城総合事務所
〒460-0031
名古屋市中区本丸1番1号
電話：(052) 231-2488 / FAX：(052) 201-3646
問合せ時間：月曜日から金曜日の午前8時45分から午後5時30分まで（祝日を除く）

印刷不可領域

- 水色の枠線……デザインを収める範囲
封筒は外枠から10mm（上部のみ15mm）の範囲は印刷することが出来ません
- ピンクの枠線……仕上りのサイズ

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★
「ヘッダーフッター」画面（カーソルが矢印になる上下の余白の範囲でダブルクリック）より色つきのガイド線を消してから変換してください

■封筒：長形3号_郵便番号枠なし (仕上がりサイズ 120 × 235 mm)



4 6 0 0 0 3 1

000

差出有効期間
令和5年05月
31日まで
(切手不要)

名古屋中郵便局留
「名古屋市中区本丸一丁目二番一号」
名古屋市観光文化交流局

名古屋城総合事務所

行

アンケート調査票在中



再入稿にならないためのポイントはこちら

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月6日木曜日 13:24
宛先: [REDACTED]さま; [REDACTED]さま; 小鹿 智行 さま; 加治屋 尚也さま; 厚味 広樹さま
件名: 【名古屋城】市民アンケート調査票等資料

下記のアドレスにアクセスしてファイルをダウンロードしてください。

https://jsb21vpsgw01.city.nagoya.lg.jp/public/zBjUwAYG9UaAnYYBB_uHG0xUOkLO8Ffg6eQyHJQCmbyn

ダウンロード期限: 2023/04/12

安井建築設計 [REDACTED]さま
都市研究所スペース [REDACTED]さま

お世話になっております。

名古屋城総合事務所の坂田です。

本日午前中に市長の確認を済ませた調査票等資料を送ります。

あとは若干の微修正を加えて、5月何日の消印まで有効にするかなども含めて確定させたいと考えております。

残っている修正点としては、討論会参加申込書に記載していただく個人情報は参加者の抽選と資料の発送にしか使わないことを書き足したのですが、よりふさわしい定型の文章があれば直したいと考えております。御社でこれまで作成した文書の中に相応しい文章があれば教えてください。

また、説明資料の最後のページに「より上層階のバリアフリー対応については、今後の技術開発の動向等を踏まえて、検討していく」ことを記載しましたが、少し表現を考えているところです。

加えて市民討論会の会場である中区役所の情報をまとめた zip ファイルも添付します。市民討論会の実施方法検討の参考資料としてください。作成途中で申し訳ありませんが、身体障害がある方を抽選で選んだ場合には、会場までのバリアフリールートの案内が必要と考えて、ホール予約のついでに写真素材を撮ってきました。PowerPoint に意図が伝わる程度にまとめたので、きれいに整えていただければ幸いです。

11日の打合せでは、6月3日の市民討議会を見据えて、5月何日の消印有効まで認めるか、その後の抽選結果の通知、当日資料、ロジなどを決めていくスケジュール感を共有できればと思います。

以上、よろしく申し上げます。

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月6日木曜日 13:29
宛先: '[REDACTED]'; '[REDACTED]'; '小鹿 智行 さま'; '加治屋 尚也さま'; '厚味 広樹さま'
件名: 【名古屋城】市民アンケート調査票等資料【追記】

安井建築設計 [REDACTED]さま
都市研究所スペース [REDACTED]さま

お世話になっております。
名古屋城総合事務所の坂田です。
申し訳ございません。先ほど送ったメールに書き忘れたのですが、調査票については大きく変わることはないと思いますので、ルビ付き調査票の作成を進めていただければと思います。

以上、よろしく申し上げます。

-----Original Message-----

From: 坂田 慶介 [REDACTED]
Sent: Thursday, April 6, 2023 1:24 PM
To: [REDACTED]; [REDACTED]
[REDACTED]; 小鹿 智行 さま [REDACTED] 加治屋 尚也さま
[REDACTED] 厚味 広樹さま [REDACTED]
Subject: 【名古屋城】市民アンケート調査票等資料

下記のアドレスにアクセスしてファイルをダウンロードしてください。
https://jsb21vpsgw01.city.nagoya.lg.jp/public/zBjUwAYG9UaAnYYBB_uHG0xUOkLO8Ffg6eQyHJQCmbyn

ダウンロード期限: 2023/04/12

安井建築設計 [REDACTED]さま
都市研究所スペース [REDACTED]さま

お世話になっております。
名古屋城総合事務所の坂田です。
本日午前中に市長の確認を済ませた調査票等資料を送ります。
あとは若干の微修正を加えて、5月何日の消印まで有効にするかなども含めて確定させたいと考えております。

残っている修正点としては、討論会参加申込書に記載していただく個人情報は参加者の抽選と資料の発送にしか使わないことを書き足したのですが、よりふさわしい定型の文章があれば直したいと考えております。御社でこれまで作成した文書の中に相応しい文章があれば教えてください。

また、説明資料の最後のページに「より上層階のバリアフリー対応については、今後の技術開発の動向等を踏まえて、検討していく」ことを記載しましたが、少し表現を考えているところです。

加えて市民討論会の会場である中区役所の情報をまとめた zip ファイルも添付します。市民討論会の実施方法検討の参考資料としてください。作成途中で申し訳ありませんが、身体障害がある方を抽選で選んだ場合には、会場までのバリアフリールートのご案内が必要と考えて、ホール予約のついでに写真素材を撮ってきました。PowerPoint に意図が伝わる程度にまとめたので、きれいに整えていただければ幸いです。

11日の打合せでは、6月3日の市民討議会を見据えて、5月何日の消印有効まで認めるか、その後の抽選結果の通知、当日資料、ロジなどを決めていくスケジュール感を共有できればと思います。

以上、よろしくお願いいたします。

■封筒：長形3号_郵便番号枠なし (仕上がりサイズ 120 × 235 mm)



料金受取人払郵便

名古屋中局
承認
6443

差出有効期間
令和5年05月
31日まで

(切手不要)

4608790

401

名古屋中郵便局留
「名古屋市中区本丸一番二号」

名古屋市観光文化交流局
名古屋城総合事務所

アンケート調査票在中

行



再入稿にならないためのポイントはこちら

委任状

令和 5 年 4 月 6 日

日本郵便株式会社
名古屋中郵便局長 殿



住所 名古屋市中区本丸1番1号
名古屋市観光文化交流局
名古屋城総合事務所
申出人 氏名 所長 上田 剛
連絡先 052-231-2488



私（当社）あての料金受取人払郵便物「名古屋中局 承認 第 6443 号」
の受領を下記の者に委任します。

記

委任を受ける者

住 所

氏名（社名）

担 当 者

連 絡 先

名古屋市中区栄五丁目1番32号
久屋ワイエスビル8階
株式会社都市研究所スペース
代表取締役 浅野 健

052-242-3262

※ 本状は、正・副2部作成してください。

料金受取人払表示番号連絡票（後納）

2023年4月6日 お客様が申請されました料金受取人払い郵便物の表示番号は、次のとおりです。

※郵便番号（460 - 8790）※整理番号（401）※承認番号（6443）

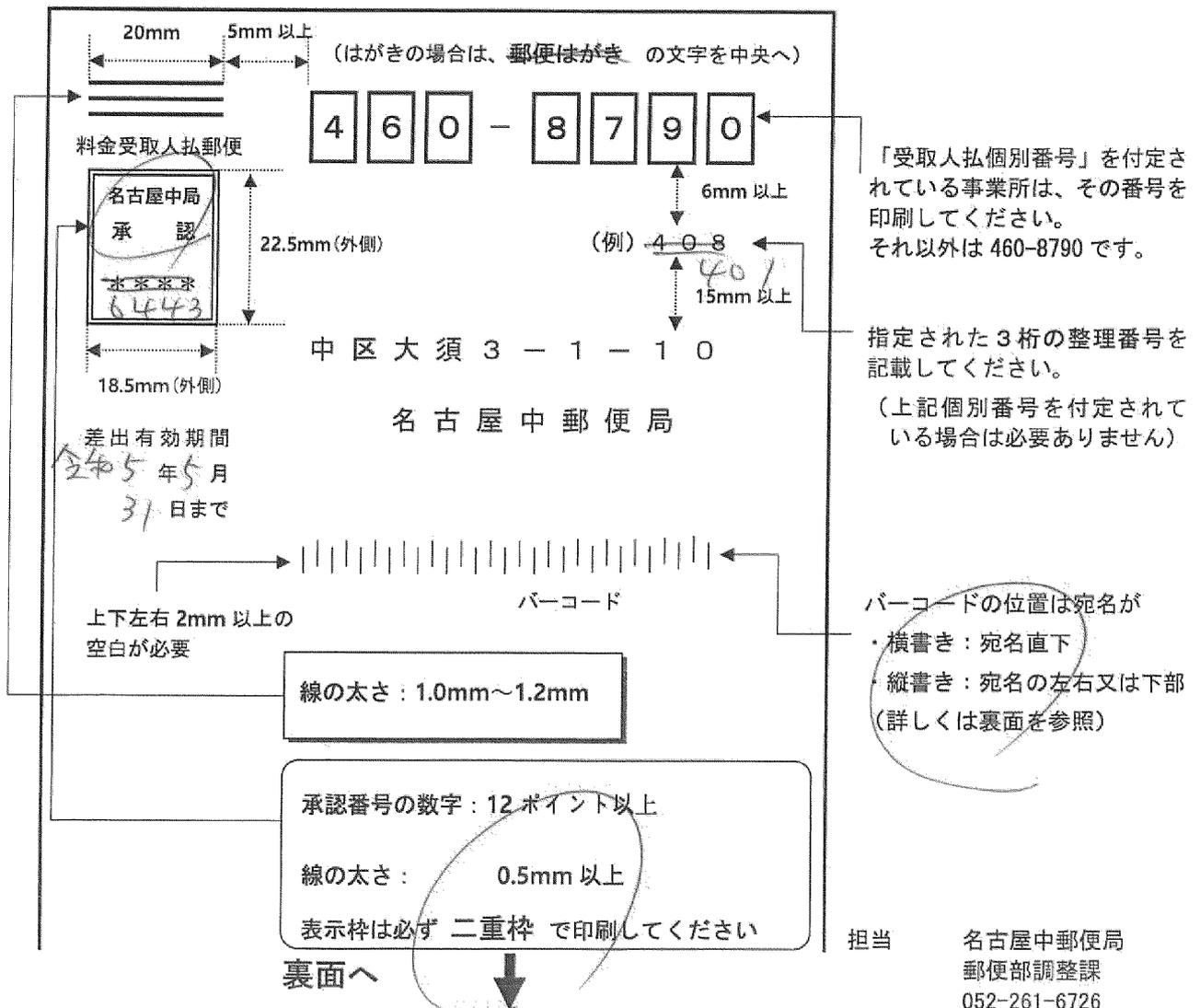
- 注 1 承認書はバーコード検査が終了後郵送させていただきます。
- 注 2 この用紙は「承認書」ではありませんので、本印刷は承認書の到着後に行ってください。
- 注 3 承認書の到着前に本印刷をされ、印刷ミスが発見された場合はすべて刷り直し（回収）となりますので、ご注意ください。
- 注 4 製作枚数及び有効期間によって「担保」の提供が必要となる場合がございます。
（担保金額については、承認書に表示しますが、予めお知りになりたい場合はお尋ねください。）
- 注 5 過去の利用において、後納料金支払いに遅延・遅滞等があった場合「担保」の提供が必要となる場合がございます。

●料金受取人払いの表示方法

郵便番号枠は、朱色でお願いします。（朱色以外は枠をはずしてください）

受取人払いの表示は、「黒、緑、または青色」で印刷してください。

バーコードの色は、「黒、または濃い青色」で印刷してください。



料金受取人払承認請求書

名古屋中郵便局長 殿

令和5年4月6日

住所又は居所 名古屋市中区本丸1番1号

請求者

社名又は氏名 名古屋市観光文化交流局
名古屋城総合事務所
(請求先部署名) 所長 上田 剛



料金受取人払の承認を受けたいので、見本を添えて、請求します。

- 1 封筒、郵便葉書又は用紙の枚数 5,000 枚
※ (総印刷枚数以上、有効期間内並びに同じ承認番号での再印刷は出来ませんので、再度ご請求下さい)
- 2 差出有効期間 令和5年4月17日～令和5年5月31日まで (2年以内)
- 3 料金等の支払方法
 - (1) 郵便物等配達の際、郵便切手又は現金で支払 (配達手数料一通につき+26円、私書箱配達のもの+20円)
 - (2) 郵便物等配達の際、料金計器別納 (配達手数料一通につき+26円、私書箱配達のもの+20円)
 - (3) 後納 (配達手数料一通につき+20円、私書箱配達のもの+15円)
※総印刷枚数及び利用期間により担保の提出が必要になる場合もございます

ア後納の場合 料金支払い方法 (口座振替の場合、別途書類が必要です)

(ア) 請求書発行方法 単独 合算 (合算をご希望される承認番号 _____ 号)

(イ) 料金納付方法

口座振替払 (請求者指定の金融機関預貯金口座からの振替払)

銀行振込 (日本郵便株式会社の指定預金口座への送金による支払) (※送金手数料は請求者負担)

ゆうちょ銀行窓口払
- 4 取扱いをする郵便物等の種類 定形郵便物 定形外郵便物 郵便はがき 往復はがき
- 5 特殊取扱の種類 普通 (特殊取扱いなし) 一般書留 簡易書留 速達 特定記録
- 6 制度利用の目的 アンケート調査 申込書 その他
- 7 配布方法 送付 (郵便・郵便以外) 手渡し とじ込み (雑誌・新聞) その他
- 8 郵便私書箱の使用場所 (郵便私書箱利用者のみ) 名古屋中郵便局私書箱第 _____ 号
- 9 承認請求手続きに関する連絡先

承認請求者と同じ 担当者名 名古屋市中区栄五丁目1番32号 TEL _____

承認手続き代行者 住所 久屋ワイエスビル8階

社名 株式会社都市研究所スペースア

担当者名 代表取締役 浅野 健 TEL 052-242-3262

<郵便局 使用欄>

承認番号	料金後納の場合担保		バーコード検査	受付担当者
号	説明	済・未	金額	円
			円	
			円	

備考

- 1 請求者欄には、署名し、又は記名押印していただきます。
- 2 料金等の支払方法欄には、希望の番号等に○印を付けていただきます。
- 3 郵便私書箱の使用場所欄には、受け取るべき郵便物等のあて名に郵便私書箱番号を肩書する場合にその郵便私書箱が設置されている事業所名を記入していただきます。

料金受取人払郵便物受取人（請求書送付先）変更届

令和 5 年 4 月 6 日

日本郵便株式会社
名古屋中郵便局長 殿

住所 名古屋市中区本丸1番1号
届出人
氏名 名古屋市観光文化交流局
名古屋城総合事務所
連絡先電話番号 所長 上田 剛
お客さま番号 052-231-2488



料金受取人払郵便物の受取人の（請求書送付先）を変更したいので、届け出ます。

- 1 承認番号及び承認期限 名古屋中局承認 第 号
令和 年 月 日まで有効
- 2 変更年月日 令和 年 月 日
- 3 変更の内容

(変更後) 〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目1番32号
久屋ワイエスビル8階
名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所 気付
株式会社都市研究所スペース

(変更前) 〒460-0031
名古屋市中区本丸1番1号
名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所

備考

- 1 括弧内には、届の区別に従い、次の文字を記入してください。
(1) 氏名変更届…「氏名」の文字
(2) 住所変更届…「住所」の文字
- 2 変更の内容欄には、変更前と変更後のものとを記入してください。
- 3 この用紙は、日本工業規格A4としてください。

委任状

令和5年4月6日

日本郵便株式会社
名古屋中郵便局長 殿

住所 名古屋市中区本丸1番1号
名古屋観光文化交流局
名古屋城総合事務所
申出人 氏名 所長 上田 剛
連絡先 052-231-2488



私（当社）あての料金受取人払郵便物「名古屋中局 承認 第 号」
の受領を下記の者に委任します。

記

委任を受ける者

住所

氏名（社名）

担当者

連絡先

名古屋市中区栄五丁目1番32号
久屋ワイエスビル8階
株式会社都市研究所スパーク
代表取締役 浅野 健

052-242-3262

※ 本状は、正・副2部作成してください。

委任状

令和5年4月6日

日本郵便株式会社
名古屋中郵便局長 殿

住所 名古屋市中区本丸1番1号
名古屋市観光文化交流局
名古屋城総合事務所
申出人 氏名 所長 上田 剛
連絡先 052-231-2488



私（当社）あての料金受取人払郵便物「名古屋中局 承認 第 号」
の受領を下記の者に委任します。

記

委任を受ける者

住所

氏名（社名）

担当者

連絡先

名古屋市中区栄五丁目1番32号
久屋ワイエスビル8階
株式会社都市研究所スペース
代表取締役 浅野 健

052-242-3262

※ 本状は、正・副2部作成してください。

料金受取人払郵便物留(窓口交付)申出書

令和 5 年 4 月 6 日

日本郵便株式会社
名古屋中郵便局長 殿

住所又は居所

名古屋市中区本丸1番1号

申出人

名古屋市観光文化交流局
名古屋城総合事務所
所長

氏 名 上田 剛

連絡先 052-231-2488



私(当社)あての料金受取人払郵便物「名古屋中郵便局承認 第

号」について、名古屋中郵便局の窓口交付として受領した

いので、申し出ます。

株式会社 都市研究所スペース

受領ご担当者 代表取締役 浅野 健

連絡先 052-242-3262

【注意事項】

料金受取人払郵便物の差出承認有効期間(消印有効)後に到着した当該郵便物は、切手が貼られていない郵便物扱いとなりますので「受取辞退」とすることもできます。

名古屋市文化交流局
名古屋城総合事務所 様
承認番号: 6443
有効期限: 令和5.5.31

日本郵便株式会社
名古屋中郵便局
郵便部調整係
☎052-261-6726

カスタマバーコード検査結果

総合判定 : 合格

バーコード読取検査をおこなったところ、いずれのチェック項目も適正でした。

日付印



ご注意！

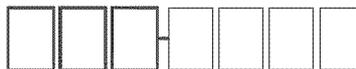
写真、ペタなど、塗りの面積が広いデザインは、貼り合わせ部分にムラが生じる場合がございます。
※ムラや他の部分との差異が懸念される場合でも、そのまま進行させていただきますので予めご了承ください。

角 2 封筒テンプレート
(240mm × 332mm)

郵便番号を印刷したい場合は、
こちらを水色の枠内に移動しご利用ください

この部分には印刷できません

印刷不可領域



印刷不可領域

印刷不可領域

**名古屋城天守のバリアフリーに関するアンケート
調査票及び説明資料等 在中**

【お問合せ】

名古屋市 観光文化交流局 名古屋城総合事務所
〒460-0031
名古屋市中区本丸1番1号
電話：(052) 231-2488 / FAX：(052) 201-3646
問合せ時間：月曜日から金曜日の午前8時45分から午後5時30分まで（祝日を除く）

印刷不可領域

●水色の枠線……デザインを収める範囲

封筒は外枠から10mm（上部のみ15mm）の範囲は印刷することが出来ません

●ピンクの枠線……仕上りのサイズ

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★

「ヘッダーフッター」画面（カーソルが矢印になる上下の余白の範囲でダブルクリック）より色つきのガイド線を消してから変換してください

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月11日火曜日 12:13
宛先: [REDACTED]さま; [REDACTED]さま; 厚味 広樹さま; 小鹿 智行さま; 加治屋 尚也さま
件名: アンケート資料の最終版と本日の打合わせの次第の送付

下記のアドレスにアクセスしてファイルをダウンロードしてください。

https://jsb21vpsgw01.city.nagoya.lg.jp/public/gBP0wAqG3QaAUbgB3fWH3hdulZpNczq4r_qv_wm1YSqr

ダウンロード期限: 2023/04/17

安井建築設計 [REDACTED]さま
都市研究所スペース [REDACTED]さま

いつもお世話になっております。
名古屋城総合事務所の坂田です。

アンケート資料が確定しました。
前回送付した資料から変更したのは、「2 アンケート調査票」と「4 説明資料」の最後のページです。
アンケート調査票については修正履歴が残る形で修正しております。
説明資料は修正履歴を残すことができないですが、最後のページ以外は変えておりません。

ルビ付き調査票の作成をお願いしている中、修正が入ってしまい申し訳ございませんがルビ付き調査票の修正もお願いします。

また本日 15 時からの打合わせでこちらから確認したい事項をまとめた次第を作成したので、あらかじめ共有させていただきます。

加えて、厚味から契約書の印刷・袋綴じ・押印した物の提出をお願いしていると思いますが、今日お持ちいただけるのであれば、お持ちいただければ幸いです。

以上、よろしく申し上げます。

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月11日火曜日 17:04
宛先: [REDACTED] (安井建築設計); [REDACTED] さま(都市研究所スペース)
CC: 小鹿 智行 さま(R5名古屋城総合事務所); 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: 【名古屋城】特別史跡名古屋城ロゴ
添付ファイル: ロゴ_特別史跡名古屋城.jpg

安井建築設計 [REDACTED] さま
都市研究所スペース [REDACTED] さま

お世話になっております。
名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。
本日は打合せありがとうございました。
打合せ時に提供することとなりましたロゴを送付します。
こちらを入れて説明資料のレイアウトを調整し、最終版を送っていただくようお願いします。

以上、よろしくお願ひ致します。

--

坂田 慶介
名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係
住所：〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号
Email：[REDACTED]
TEL：052-231-2488
FAX：052-201-3646

特別史跡
名古屋城

NAGOYA CASTLE

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月11日火曜日 18:57
宛先: '[REDACTED]'; '[REDACTED]さま'; '小鹿 智行 さま'; '加治屋 尚也さま'; '厚味 広樹さま'
件名: RE: ファイルアップロード依頼
添付ファイル: 説明資料最終ページ案1.pdf; 説明資料最終ページ案2.pdf

安井建築設計 [REDACTED]さま
都市研究所スペース [REDACTED]さま

お世話になっております。
名古屋城総合事務所の坂田です。
説明資料の最終ページについて[REDACTED]さまから案1、[REDACTED]さまから案2が届きました。

所内で相談し、シンプルな案2で行きたいと思います。
[REDACTED]さまからのメールにはレイアウトの微修正もしていただいたと記載がありましたので、その部分について[REDACTED]さまと共有できていなければ[REDACTED]さまから送って頂いた物の最終ページを案2に差し替えていただいた物を最終版としていただければと思います。

その他の資料については打合せで決まった5月8日消印有効が記載されていることを確認しましたので、これで進めていただければと思います。

以上、よろしく申し上げます。
-----Original Message-----

From: [REDACTED]
Sent: Tuesday, April 11, 2023 6:20 PM
To: 坂田 慶介 [REDACTED]; [REDACTED]
[REDACTED]; 小鹿 智行 さま [REDACTED]; 加治屋 尚也さま
[REDACTED]; 厚味 広樹さま [REDACTED]
Subject: Re: ファイルアップロード依頼

坂田さま

お世話になっております。
準備ありがとうございます。
アップロードしたので、ご確認をお願いいたします。

On 2023/04/11 17:51, 坂田 慶介 wrote:
> 下記のアドレスにアクセスしてファイルをアップロードしてください。



特別史跡
名古屋城
NAGOYA CASTLE

特別史跡
名古屋城
NAGOYA CASTLE

坂田 慶介

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2023年4月11日火曜日 19:38
宛先: 坂田 慶介
CC: [REDACTED]
件名: Re: ファイルアップロード依頼

坂田さま

お世話になっております。
ご確認、ありがとうございます。
では、こちらで印刷に入ります。よろしくお願いいたします。

On 2023/04/11 19:35, 坂田 慶介 wrote:

> 【メールアドレスの漏えいを防ぐため、セキュリティ機器により To 欄、Cc 欄は編集されています。】

>

> 安井建築設計 [REDACTED]さま

> 都市研究所スペース [REDACTED]さま

>

> お世話になっております。

> 名古屋城総合事務所の坂田です。

> [REDACTED]さま資料の修正ありがとうございました。

> こちらで問題ありません。

>

> 以上、よろしくお願いいたします。

> -----Original Message-----

> From: [REDACTED]

> Sent: Tuesday, April 11, 2023 7:19 PM

> To: 坂田 慶介 [REDACTED]

> Cc: [REDACTED]

> Subject: Re: ファイルアップロード依頼

>

> 坂田さま

> c c [REDACTED]さま

>

> お世話になっております。

> お電話でもお伝えしましたが、[REDACTED]さんに作業していただいたデータに、最終ページを追加して、先程のアドレスにアップロードしました。

> https://jsb21vpsgw01.city.nagoya.lg.jp/public/GBpUwABGuYaABk8B_LOHESdvgS2CQCjgVYBpW-0qM1cc

坂田 慶介

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2023年4月14日金曜日 18:30
宛先: 小鹿主幹 名古屋城総合事務所; 名古屋城 加治屋; 坂田 慶介 名古屋城; 厚味 広樹 名古屋城
CC: [REDACTED]; [REDACTED]
件名: 市民討論会案
添付ファイル: 市民討論会スケジュールメモ_無害化済.docx

添付ファイルが無害化されました
無害化前のファイルが必要な場合は仮想デスクトップにログインしてウェブメールを確認してください

名古屋城総合事務所 小鹿様、加治屋様、坂田様、厚味様

お世話になります。
市民討論会のスケジュール案をお送りします。

--

(株)安井建築設計事務所 [REDACTED]
TEL:052-961-1861 FAX:052-951-1966
携帯: [REDACTED]
MAIL: [REDACTED]

名古屋城バリアフリーに関する市民討論会 スケジュール案

14:00	開 会	本日の流れなどの説明
14:05	市長挨拶	
14:10	市の説明	名古屋城バリアフリーに関する説明、アンケートの結果の説明
14:15	説明へのコメント	パネラー2人によるコメント
14:40	休 憩	説明に対する質問票の提出
14:55	講 演	講演の間に、質問票の整理
15:15	討論会	パネラー2人によるコメント、整理した質問票をもとに討論会を進行。司会が質問票を読み上げ、書いた人をあてて補足をしてもらう。それを5、6回繰り返す。 最後にパネラー2人から感想。
15:55	市長閉会挨拶	
16:00	閉 会	参加者アンケートを回収

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月17日月曜日 9:31
宛先: [REDACTED]
CC: 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: RE: 宛名シールに関して
添付ファイル: 宛名ラベル整理表.xlsx

都市研究所スペース [REDACTED] さま

お世話になっております。

名古屋城総合事務所の坂田です。

結論としては、日本人だけでなく外国人にも発送します。

宛名ラベルの数ですが、添付ファイルのように整理しております。

- ① 各区の日本人及び外国人の人口割合で按分した発送予定数を算出。
- ② 予備を見込んだ数で住民基本台帳から抽出し、宛名ラベルを印刷。
- ③ 印刷したものから欠字を除外し、有効な宛名ラベルから①で算出した数を封筒に入れる。

お渡しした段ボール内の封筒の表面に

「日本人or外国人」「〇区」「区役所or支所」「(2部目)」などが記載してあると思います。

1部目と2部目は輪ゴムで止めて区別がつくようにしておきました。

同じ区でも支所がある区は「区役所と支所」にわかれて封筒に入っているので少しわかりづらいかもしれません。

実際に発送したい数は添付ファイルの一番右の列に日本人と外国人を分けて記載してあるのでご参照ください。

区の人口割合に応じた発送数となっているので、封筒ごとにご確認いただければ幸いです。

以上、よろしく申し上げます。

-----Original Message-----

From: [REDACTED]

Sent: Friday, April 14, 2023 8:21 PM

To: 坂田 慶介 [REDACTED]

Subject: 宛名シールに関して

名古屋市 坂田さま

お世話になっております。

先程は、宛名ラベルをご準備いただきましてありがとうございました。

宛名ラベル整理表

	区名	発送予定数	抽出件数	欠字数	有効宛名ラベル数	実際の発送数	
		合計：5000	合計：5374	合計：69	合計：5305	合計：5000	
日本人	熱田区	140	144	5	139	139	
	東区	172	198	7	191	173	熱田区分 を1つ追加
	中区	192	198	6	192	192	
	昭和区	219	236	1	235	219	
	瑞穂区	229	236	2	234	229	
	南区	285	304		304	285	
	中村区	290	304	2	302	290	
	港区	295	304	3	301	295	
	西区	315	324	8	316	315	
	名東区	332	344	1	343	332	
	千種区	333	344	11	333	333	
	天白区	334	344	5	339	334	
	北区	348	375	3	372	348	
	守山区	364	375	4	371	364	
	中川区	463	477		477	463	
	緑区	512	527	3	524	512	
	計	4823	5034	61	4973	4823	
外国人	瑞穂区	5	15		15	5	
	熱田区	5	15		15	5	
	東区	7	15	1	14	7	
	天白区	8	15		15	8	
	名東区	8	15		15	8	
	西区	9	15	1	14	9	
	昭和区	9	22	3	19	9	
	守山区	9	22		22	9	
	緑区	12	22		22	12	
	中村区	12	22	1	21	12	
	北区	13	22		22	13	
	千種区	13	22	2	20	13	
	南区	13	22		22	13	
	中川区	16	32		32	16	
	中区	19	32		32	19	
	港区	19	32		32	19	
計	177	340	8	332	177		

坂田 慶介

差出人: ██████████
送信日時: 2023年4月17日月曜日 9:49
宛先: 坂田 慶介
CC: 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: Re: 宛名シールに関して

名古屋市 坂田さま

お世話になっております。
早々にご教示いただき、ありがとうございました。

封筒の表面と一部中身と一通り把握はしておりまして、
送っていただいた数で発送することで、了解しました。
この表をもとに、あらかじめ各区の住民台帳、外国人人口を封筒に表記するなどチェックした上で、発送数 5000 件に合うように進めます。

よろしく願いいたします。

On 2023/04/17 9:30, 坂田 慶介 wrote:

- > 都市研究所スペース ████████さま
- >
- > お世話になっております。
- >
- > 名古屋城総合事務所の坂田です。
- >
- > 結論としては、日本人だけでなく外国人にも発送します。
- >
- > 宛名ラベルの数ですが、添付ファイルのように整理しております。
- >
- > ①各区の日本人及び外国人の人口割合で按分した発送予定数を算出。
- >
- > ②予備を見込んだ数で住民基本台帳から抽出し、宛名ラベルを印刷。
- >
- > ③印刷したものから欠字を除外し、有効な宛名ラベルから①で算出した数を封筒に
- > 入れる。
- >
- > お渡しした段ボール内の封筒の表面に

>
> 「日本人 or 外国人」「〇区」「区役所 or 支所」「(2部目)」などが記載してあ
> ると思います。

>
> 1部目と2部目は輪ゴムで止めて区別がつくようにしておきました。

>
> 同じ区でも支所がある区は「区役所と支所」にわかれて封筒に入っているの
> 少
> しわかりづらいかもしれません。

>
> 実際に発送したい数は添付ファイルの一番右の列に日本人と外国人を分けて記載
> してあるのでご参照ください。

>
> 区の人口割合に応じた発送数となっているので、封筒ごとにご確認いただければ
> 幸いです。

>
> 以上、よろしく申し上げます。

>
> -----Original Message-----

> From: [REDACTED]

> Sent: Friday, April 14, 2023 8:21 PM

> To: 坂田 慶介 [REDACTED]

> Subject: 宛名シールに関して

>
> 名古屋市 坂田さま

>
> お世話になっております。

>
> 先程は、宛名ラベルをご準備いただきましてありがとうございました。

>
> 受け取りまして、社に戻ってザッと確認してみましたところ、

>
> 1 外国人登録を除く住民データの方で、「欠」を除くと16区で約4960

>
> (5000を少し下回る)

>
> 2 外国人登録のデータ 約280(1に加えると5000を大幅に上回る)

>
> となっていますが、使うのは1だけでしょうか。

>
> ご教示の程、よろしくお願いいたします。

>

> =*=

>

> [Redacted]

>

> (株) 都市研究所スペース

>

> 〒460-0008 名古屋市中区栄 5-1-32

>

> TEL/FAX:052-242-3262/052-242-3261

>

> <https://www.spacia.co.jp/> <<https://www.spacia.co.jp/>>

>

> =*=

>

--

=*=

[Redacted]

(株) 都市研究所スペース

〒460-0008 名古屋市中区栄 5-1-32

TEL/FAX:052-242-3262/052-242-3261

<https://www.spacia.co.jp/>

=*=

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月20日木曜日 10:57
宛先: [REDACTED] (安井建築設計); [REDACTED] さま(都市研究所スペース)
CC: 小鹿 智行 さま(R5名古屋城総合事務所); 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: 【名古屋城】市民討論会について
添付ファイル: 01_名古屋城バリアフリーに関する市民討論会の流れ.docx; 02_市民討論会有識者一覧.doc; 03_中区役所ホール動線平面図.pdf; 04_木造復元チラシ.pdf

安井建築設計 [REDACTED] さま
都市研究所スペース [REDACTED] さま

お世話になっております。

名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。

市民討論会について下記①～⑤についてご相談させていただきます。

長くなってしまい申し訳ございませんが、よろしく申し上げます。

①タイムテーブルについて

4月14日(金)に頂いた当日のタイムテーブルについて、副市長までレクを行って添付「01_～」の形に落ち着きました。7分オーバーになってしまいますが、ひとまずこれで進めたいと思います。また、ご参加いただく有識者についても副市長と相談し、添付「02_～」に記載の3名を候補とします。麓先生については、まだ日程調整ができておりませんが、今後こちらで参加をお願いする予定です。事業のPRを合わせて行うため、階段体験館のVRゴーグルや復元模型も見られるようにすることを考えております。討論会の進め方ですが、先日の打合せでは質問票を配ってそこからピックアップして、というお話でしたが、やはり挙手制にしたいと思います。様々な意見が出る可能性は織り込み済みです。

②市民討論会の実施計画書について

現在の進捗状況を教えてください。実施計画書についての打合せを4月27日(木)のどこかでしたいのですが、ご都合いかがでしょうか。

③ご参加いただく有識者への旅費・謝金について

契約前に頂いた見積書に記載されていた会場使用料15万円を見込んで契約していましたが、中区役所ホールを使用することで不要となり減となった分を参加者を増やした場合の印刷代等に充てていただくというお話を先日しておりました。加えてご相談なのですが、市民討論会へご参加いただく有識者の先生方への旅費・謝金も会場使用料から出していただくことは可能でしょうか。参考に名古屋市が開催する有識者会議での金額は下記のとおりです。

○堀越先生

謝金：¥12,600-

旅費：¥480-

合計：¥13,080 (源泉徴収額：¥2,640、手取額¥10,440-)

○麓先生

謝金：¥12,600-

旅費：¥1,320-

合計：¥13,920（源泉徴収額：¥2,640-、手取額¥11,280-）

○阿部先生

謝金：¥12,600-

旅費：¥420-

合計：¥13,020（源泉徴収額：¥2,640-、手取額¥10,380-）

④公開、非公開について

市民討論会は、参加者としてはアンケートに同封の申込書を提出していただいた方の中から抽選で選ぶことにしていますが、傍聴は認めようと考えております。傍聴者としては、「市民、報道、議員」などが想定されます。会場レイアウトや動線についてはまたご相談させていただきたいですが、添付「03～」のように私の方で考えました。VR ゴーグルや復元模型はまだ配置していません。ご意見があればお願いします。

④当選通知について

当選通知について、先日の打合せでは

- ・当選通知
- ・タイムテーブル
- ・会場案内

の3つを送付するというお話しでしたが、

- ・添付「04_～」のチラシ
- ・市民討論会での注意事項

の2つも追加したいと考えております。チラシの方はこちらで用意し、当選通知の発送までにお渡しします。

今後とも、よろしくお願い致します。

--

坂田 慶介

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係

住所：〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号

Email

TEL : 052-231-2488

FAX : 052-201-3646

名古屋城バリアフリーに関する市民討論会【6/3(土)】の流れ

時間	イベント	内 容	備 考
10:00	開場入り、設営開始		
11:30	本番前打合せ		
13:00	開場	(階段体験館 PR アナウンス)	
14:00	開会	(5分) 趣旨説明、本日の流れ	階段体験館 VR体験+ 復元模型
14:05	市長開会挨拶	(2分) (最後に討論会で市民意見を直接聞きたいとの内容)	
14:07	講演	テーマ:未定(30分) (木造天守の意義など)	
14:37	名古屋城のバリアフリーに関する説明	名古屋城木造天守復元事業(30分) (木造天守復元の概要(バリアフリー含む))	
15:07	有識者(3~4人:パネラー)からの解説	バリアフリーに関する説明等について (15分)	公募の解説やバリアフリー技術の補足など
15:22	休憩	(15分)	
15:37	討論会	冒頭にアンケートの中間報告 アンケートに記載されたバリアフリーに関する自由意見を披露 参加者挙手、司会が指名(30分) 最後に有識者からのコメント	まとめをしない 意見を聞くのみ
16:07	市長閉会挨拶	(3分) (意見ありがとう、皆さんの意見を参考に考えたいとの内容)	
16:10	閉会		
16:15	市長囲み取材対応	(本日は結論を出さない旨を念押し)	
16:30	撤収作業		
	6/6(火)(予定) バリアフリー検討会議	有識者から意見を聞く(結論ださない) 当日夕に市長へ意見伝達	

令和5年4月18日

○6月3日（土）市民討論会有識者等出席予定者一覧

・有識者一覧（敬称略）

専門分野	所属	氏名
環境工学	愛知産業大学元学長	堀越 哲美
建築史 文化財保存修理	名古屋工業大学名誉教授	麓 和善
建築 バリアフリー	一般社団法人バリアフリー総合研究所 UDラボ 東海 代表理事	阿部 一雄

下線のある有識者は出席未調整

・市長 河村 たかし

・武将隊（今後調整必要）

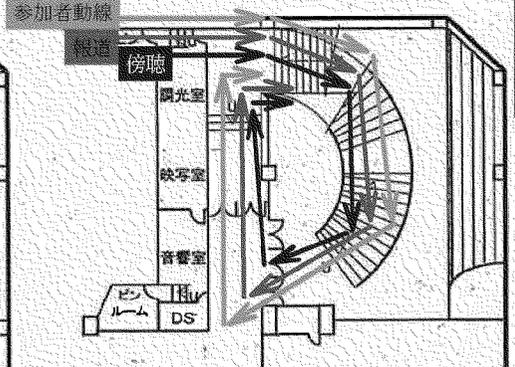
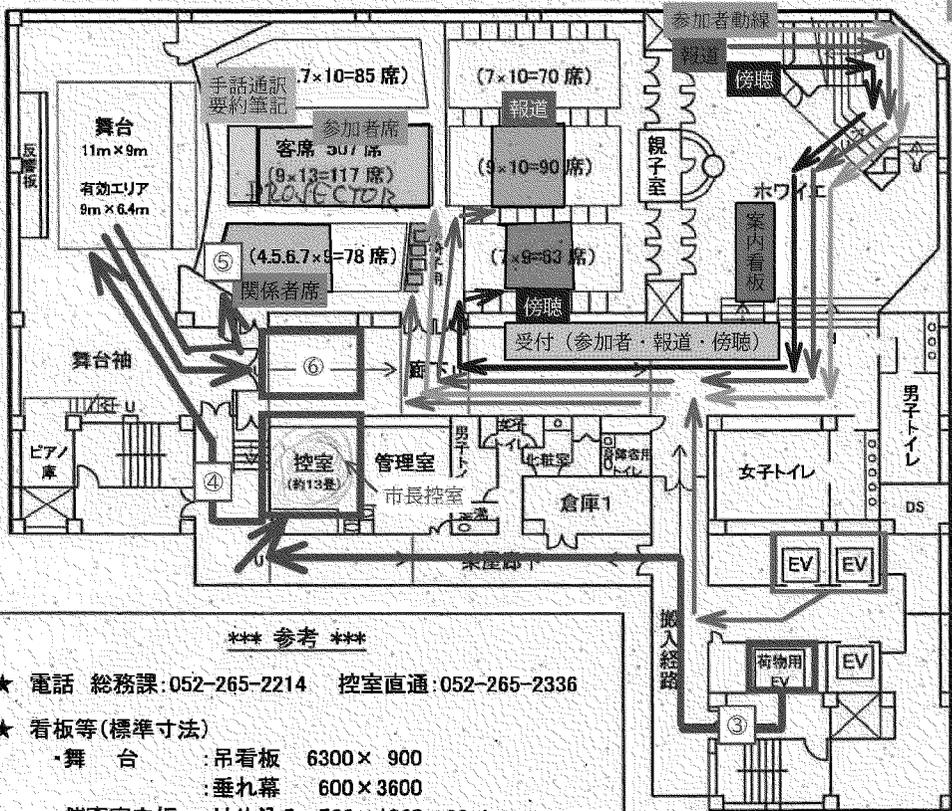
なつ

名古屋城のバリアフリーに関する市民討論会
 日時 令和5年6月3日(土) 14:00~16:00
 場所 中区役所ホール

中区役所ホール平面図

[B2]

[B1]

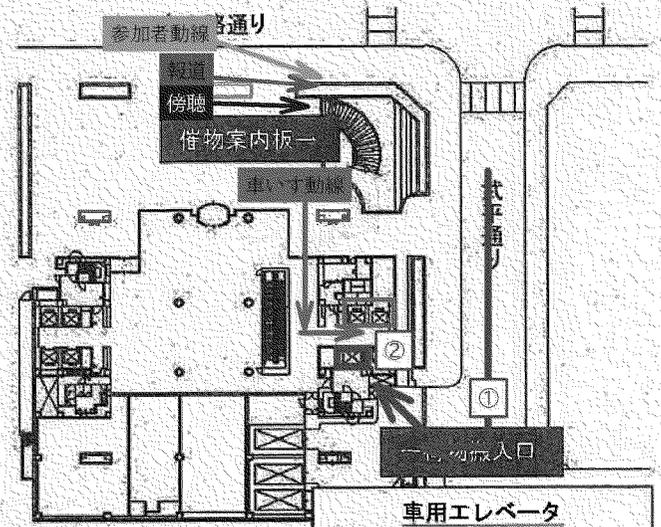


- 【市長動線(一部)、行程】
- ①市長公用車で到着・降車
 - ②エレベーターでB2へ
 - ③市長控室へ
 - ④開会・市長挨拶・登壇
 - ⑤関係者席にて待機
 - ⑥市長コメント・閉会・降壇・囲み取材対応
- ※会場退出口はルートを逆戻り

*** 参考 ***

- ★ 電話 総務課:052-265-2214 控室直通:052-265-2336
- ★ 看板等(標準寸法)
 - 舞台 : 吊看板 6300 x 900
 - : 垂れ幕 600 x 3600
 - 催事案内板 : はめ込み 760 x 1060 x 20
 - : ポスター 728 x 1030 (B1 基板あり)
- ★ スクリーン 8000 x 3000
- ★ めくり 300 x 1200 (用紙サイズ)

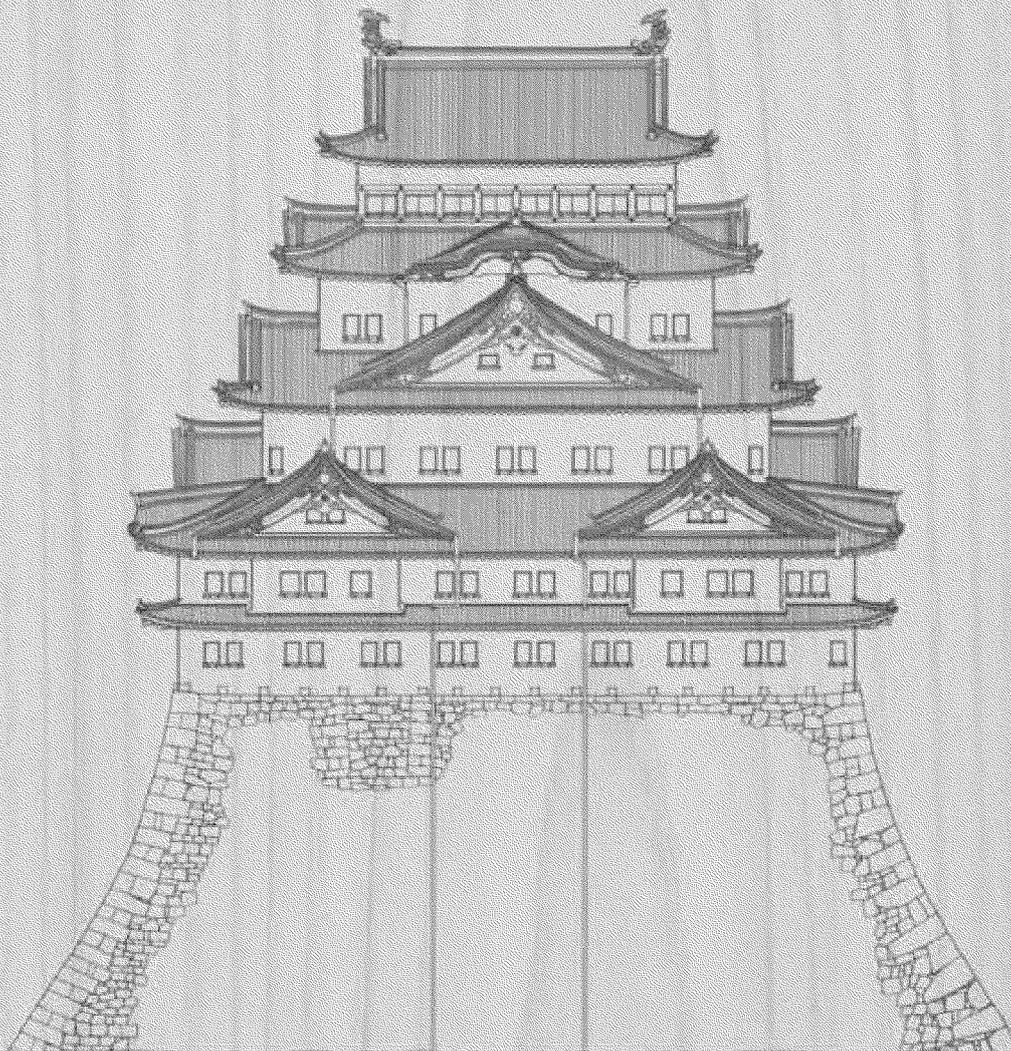
荷物用エレベータ
 荷重:最大2,000kg,30人
 内寸:W2.45m x D1.8m x H2.4m
 間口:W1.7m x H2.1m



車用エレベータ
 荷重:最大2,500kg
 最大寸法:W2m x D5m x H2m

千年受け継がれる城郭をめざして

名古屋城 木造天守復元



特別史跡
名古屋城
NAGOYA CASTLE



昭和実測図(名古屋城天守西側立面図) | 昭和実測図は、昭和5年(1930)に城郭として初めて国宝に指定されたのち、昭和7(1932)年から実測調査を始め、まとめあげられました。戦前の姿を知るための、かけがえのない資料です。

世界に誇る、 名古屋城 木造天守の 復元へ

徳川家康の命により築城され、慶長17年(1612)に完成した名古屋城天守。昭和20年(1945)に戦火で焼失するまでの約330年間、まちとともに時代を歩んできました。

現在の天守閣は、地元からの熱望と支援によって昭和34年(1959)に再建され、まちのシンボルとして親しまれていますが、設備の老朽化や耐震性の確保などの問題が生じています。

名古屋市では、名古屋城本丸を往時の姿へ復元すべく、天守の木造復元事業を進めています。他の城郭では類を見ない第一級の史資料が残っており、細部まで復元できるのは名古屋城のみといっても過言ではありません。

天守の木造復元は、職人の伝統技術や大量の巨大な木材など、多くの技、ものから成り立っています。これらを後世へ伝える場としても、天守が受け継がれるのです。

名古屋のまちづくりや文化・産業のルーツである名古屋城の象徴・天守が、文化・観光・歴史のシンボリックな存在となるとともに、多くの人やまちを結ぶ起点となるでしょう。

世界に誇れる日本一の近世城郭を、1000年先へ受け継いでいきます。

復元概要

建物概要

大天守 | 木造五重五階地下一階
銅瓦葺(一部本瓦葺)

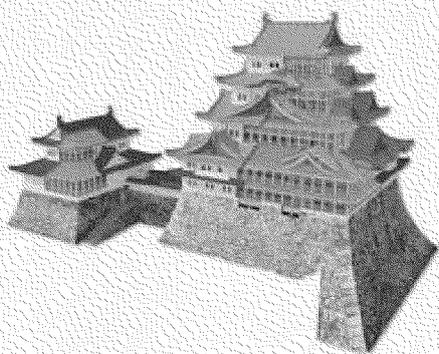
小天守 | 木造二重二階地下一階
本瓦葺

復元時期

宝暦の大修理(1752-55)後の
姿とする

天守と一体である天守台石垣の大半が宝暦大修理後の姿であり、また復元の根拠資料となるガラス乾板写真や昭和実測図などは宝暦大修理後の天守の姿の記録であるため、精度の高い史実に基づく復元が可能。

復元イメージ図



復元の意義

特別史跡名古屋城跡の本質的価値の向上と理解の促進

- 現存する櫓や門、本丸御殿をはじめとした復元建造物等とあわせて江戸期の本丸の姿を体感
- 世界最大級の高層木造建造物の復元
- 伝統技術の継承と実践の場
- 都市形成や文化・産業のルーツとなった名古屋城を活かしたまちづくり

復元の方針

調査研究に基づく 史実に忠実な復元

現存する史資料の丁寧な分析、現地調査による正確な情報収集など、調査研究に基づき、復元を進めていきます。

遺構の保存に十分配慮した 整備

江戸期からの姿を残す遺構の保存に悪影響を与えないよう、事前調査をし、万全の対策で整備に臨みます。

防災上の安全確保と バリアフリー

現行の建築基準法、消防法と同等以上の安全性・耐震性を確保するとともに、史実に忠実な復元とバリアフリー化を両立します。

現天守閣の記録・記憶の 継承

木造復元を進めるにあたり、現天守閣の記録を作成し、広く発信していくことで記憶にとどめ、後世につなぎます。

名古屋城公式ウェブサイト「天守閣木造復元」

天守の木造復元事業をより深く知ることができるページをご用意しています。木造復元の資料なども多数掲載していますのでぜひご覧ください。

<https://www.nagoyajo.city.nagoya.jp/learn/tenshu/outline/>



坂田 慶介

差出人: 小鹿 智行 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月20日木曜日 18:06
宛先: '[REDACTED] (安井建築設計)'; [REDACTED] さま(都市研究所スペース)
CC: '加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査)'; '坂田 慶介'; '厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室) '
件名: RE: 【名古屋城】市民討論会について

安井建築設計 [REDACTED] さま
都市研究所スペース [REDACTED] さま
いつもお世話になります。

午前中に坂田から送付してメールで、1点訂正します。

④ 討論会は、市民の方の任意の参加は、今のところ想定していません。
ただし、希望参加人数が少なかった場合など、今後の議論次第で変わるかもしれません。
基本は、無作為抽出ですので、公平な意見聴取の場を想定しているということです。

本日、[REDACTED]様とのお話の中で、意見を言えなかった市民の声を聴いたという実績のため、自由意見を記入するアンケートを、帰りがけに回収することを想定し、資料作りを進めたいと考えています。

よろしく願いいたします。

From: 坂田 慶介 [REDACTED]
Sent: Thursday, April 20, 2023 10:57 AM
To: [REDACTED]; [REDACTED]
Cc: 小鹿 智行 さま(R5 名古屋城総合事務所) [REDACTED]; 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査) [REDACTED]; 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室) [REDACTED]
Subject: 【名古屋城】市民討論会について

安井建築設計 [REDACTED] さま
都市研究所スペース [REDACTED] さま

お世話になっております。
名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。
市民討論会について下記①～⑤についてご相談させてください。
長くなってしまい申し訳ございませんが、よろしくお願い致します。

①タイムテーブルについて

4月14日(金)に頂いた当日のタイムテーブルについて、副市長までレクを行って添付「01_～」の形に落ち着きました。7分オーバーになってしまいますが、ひとまずこれで進めたいと思います。また、ご参加いただく有識者についても副市長と相談し、添付「02_～」に記載の3名を候補とします。麓先生については、まだ日程調整ができておりませんが、今後こちらで参加をお願いする予定です。事業のPRを合わせて行うため、階段体験館のVRゴーグルや復元模型も見られるようにすることを考えております。討論会の進め方ですが、先日の打合せでは質問票を配ってそこからピックアップして、というお話しでしたが、やはり挙手制にしたいと思います。様々な意見が出る可能性は織り込み済みです。

②市民討論会の実施計画書について

現在の進捗状況を教えてください。実施計画書についての打合せを4月27日(木)のどこかでしたいのですが、ご都合いかがでしょうか。

③ご参加いただく有識者への旅費・謝金について

契約前に頂いた見積書に記載されていた会場使用料15万円を見込んで契約していましたが、中区役所ホールを使用することで不要となり減となった分を参加者を増やした場合の印刷代等に充てていただくというお話しを先日しておりました。加えてご相談なのですが、市民討論会へご参加いただく有識者の先生方への旅費・謝金も会場使用料から出していただくことは可能でしょうか。参考に名古屋市が開催する有識者会議での金額は下記のとおりです。

○堀越先生

謝金：¥12,600-

旅費：¥480-

合計：¥13,080（源泉徴収額：¥2,640、手取額¥10,440-）

○麓先生

謝金：¥12,600-

旅費：¥1,320-

合計：¥13,920（源泉徴収額：¥2,640-、手取額¥11,280-）

○阿部先生

謝金：¥12,600-

旅費：¥420-

合計：¥13,020（源泉徴収額：¥2,640-、手取額¥10,380-）

④公開、非公開について

市民討論会は、参加者としてはアンケートに同封の申込書を提出していただいた方の中から抽選で選ぶことにしていますが、傍聴は認めようと考えております。傍聴者としては、「市民、報道、議員」などが想定されます。会場レイアウトや動線についてはまたご相談させていただきたいのですが、添付「03_～」のように私の方で考えました。VRゴーグルや復元模型はまだ配置していません。ご意見があればお願いします。

④当選通知について

当選通知について、先日の打合せでは

・当選通知

・タイムテーブル

・会場案内

の3つを送付するというお話しでしたが、

・添付「04_～」のチラシ

・市民討論会での注意事項

の2つも追加したいと考えております。チラシの方はこちらで用意し、当選通知の発送までにお渡しします。

今後とも、よろしくお願い致します。

--

坂田 慶介

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係

住所：〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号

Email :

TEL : 052-231-2488

FAX : 052-201-3646

坂田 慶介

差出人: 坂田 慶介 [REDACTED]
送信日時: 2023年4月21日金曜日 10:40
宛先: [REDACTED] (安井建築設計); [REDACTED] (安井建築設計); [REDACTED] さま(都市研究所スペースア)
CC: 小鹿 智行 さま(R5名古屋城総合事務所); 加治屋 尚也 さま(R4 名古屋城 保存整備室 主査); 厚味 広樹 さま (R4 名古屋城 保存整備室)
件名: 4月24日会場下見参考資料
添付ファイル: 中区役所ホール平面図.pdf

安井建築設計 [REDACTED] さま、[REDACTED] さま
都市研究所スペースア [REDACTED] さま

お世話になっております。

名古屋城総合事務所 保存整備室 坂田です。

24日の中区役所ホールの下見に向けて、多少マシな平面図を見つけましたので送付します。下見の際にメモ代わりにご利用ください。

A3で印刷すると縮尺：1/200になります。

以上、よろしくお願い致します。

--

坂田 慶介

名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 保存整備室 保存整備係

住所：〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号

Email: [REDACTED]

TEL : 052-231-2488

FAX : 052-201-3646

